

目標達成計画

作成日: 平成 28年 2月 10日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	6 (5)	家庭と専門性のある事業所の違いや自分の意思で開けられない利用者の気持ちを考え開錠に向けた努力をしてほしい。	可能な限り開錠する機会を作る。	職員の人数体制が整い、安全が確認できる時には短時間でも開錠できるように努めていく。	12ヶ月
2	40 (15)	食事のメニューを作り、毎食時利用者に具体的に提示したり、家族にもメニュー内容を知らせてほしい。	食事の時間が楽しみになるような工夫をしていく。	毎食前に、献立を利用者様にお知らせしたり毎月ご家族様に生活状況をお知らせしたり、毎月ご家族様に生活状況をお知らせする時にメニューも報告する。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。